

2026年4月

## お客様各位

株式会社ケルク電子システム  
代表取締役社長 仲 峰由

## SDカード・メモリ搭載全製品の再々価格改定（再々値上げ）および

### 2026年5月以降の市場連動価格への移行のお願い

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2025年12月、2026年3月にご案内のとおり、SDカードを含むメモリ・ストレージ製品につきましては、世界的なAI関連需要（大規模データセンター等）の急増により、半導体（NANDフラッシュ）の需給逼迫が継続しております。メーカー主導による価格上昇は現在も継続しており、この状況は2027年後半まで継続する見込みとされております。

また、周辺機器メーカーおよび商社各社からも相次いで値上げの連絡が毎月のように続いており、弊社におきましても現行価格の維持が困難な状況となっております。

誠に不本意ではございますが、下記の通り再々の価格改定（再々値上げ）を実施させていただくこととなりました。

つきましては誠に不本意ではございますが、2026年5月1日以降のご注文分より下記の通り価格体系を改定いたします。

何卒、事情をご賢察のうえ、ご理解とご了承を賜りますとともに、引き続きご愛顧を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

#### 1. 再々価格改定（再々値上げ）対象製品

- SDカード・メモリ搭載全製品

**【2026年5月以降は市場連動の時価対応とさせていただきます】**

#### 2. 価格および供給条件

- 価格は為替（ドルリンク）および NAND 市場価格の変動により価格変動いたします。
- メーカー出荷時点で価格改定が発生する場合がございます。

- 納期は原則として5ヶ月以上を要する見込みです。  
(数量確保の取り合いのおり、在庫確保に向け動いています。)
- 在庫がある場合は1ヶ月以内の出荷お買い上げを基本といたします。
- 市場安定までの間、内示確保は当面お受けできません。(ご注文、出荷優先)

### 3. お見積りについて

- 入札案件のお見積りはSDカードを本体見積りと分離して見ご提示いたします。
- 当面(市場が落ち着くまで)の間、SDカードのお見積り有効期限は1ヶ月といたします。
- 有効期限経過後に価格改定があった場合は、再見積りとなります。ご了承ください。弊社営業担当から改めてお見積り書を提出いたします。

### 4. 価格改定の適用日

2026年5月1日以降の納入分より新価格体系を適用いたします。  
それ以前のお見積りにつきましては、有効期限にご注意ください。

### 5. その他

弊社取扱いメーカー各社の価格改定金額および実施日に準拠いたします。  
詳細につきましては、弊社営業担当より改めてご案内申し上げます。

以上

## 【参考】SDカード等に使用される記録媒体の市場環境について

現在、SDカード等に使用される記録媒体(NANDフラッシュ)は、世界的な需要増加の影響を受け、供給面・価格面ともに変動しやすい状況が続いております。

外部の市場調査では、世界の主要NANDフラッシュメーカー上位5社の2025年第4四半期売上が前四半期比23.8%増、211.7億米ドルとなり、その主因はAIサーバー向けエンタープライズSSD需要の拡大であると説明されています。あわせて、HDD不足や納期長期化により、注文がNAND側へシフトしていることも需給逼迫を強めているとされています。

また、2026年第1四半期のNANDフラッシュ価格見通しについては、前四半期比33%~38%上昇の見通しが示された後、3月時点で前四半期比85~90%上昇へ上方修正されており、足元では需給が一段と引き締まっている状況です。

主要メーカーのMicron Technologyも、AI時代にメモリが「戦略資産」になっていると説明しており、価格・納期ともに従来より変動しやすい状況が続いております。

メーカーの生産調整や部材コストの高騰により、半導体だけでなく関連する周辺機器の需要増加の影響でコストも上昇しています。

特に、一般市場向けのNANDフラッシュ製品への供給不足が続いており品薄状態が続いており、高止まり解消時期は見通せていません。さらに中東含む地政学的リスク等も発生しており様々影響が出始めています。

※本参考説明は、弊社所持情報および公開情報をもとに整理したものです。